

PRESS RELEASE

令和3年5月11日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米豪仏共同訓練（ARC21）について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて防衛協力関係を強化すべく、次のとおり日米豪仏共同訓練（ARC21）を実施します。

1 目的

島嶼防衛に係る海上自衛隊の戦術技量の向上及び米豪仏海軍との連携の強化

2 期間

令和3年5月11日（火）～5月17日（月）（17日は予備日）

3 訓練海空域

東シナ海

4 参加部隊

- (1) 海上自衛隊：護衛艦「いせ」、護衛艦「あしがら」、護衛艦「あさひ」、
護衛艦「こんごう」、輸送艦「おおすみ」、ミサイル艇「おおたか」、
ミサイル艇「しらたか」、哨戒機、潜水艦
- (2) 米 軍：ドック型輸送揚陸艦「ニューオリンズ」、P-8A、MV-22
- (3) 豪 軍：フリゲート艦「パラマッタ」
- (4) 仏 軍：強襲揚陸艦「トネール」、フリゲート艦「シュルクーフ」

5 主要訓練項目

防空訓練、対潜訓練、着上陸訓練

6 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い実施します。
- (2) 本訓練の一部において、海上自衛隊は陸上自衛隊（水陸機動団及び西部方面航空隊所属CH-47JA、AH-64）及び航空自衛隊（西部航空方面隊所属F-2）の部隊と協同して訓練を実施します。